

社会資本総合整備計画(第3回変更)

ゆだおんせんしゅうへんちくとしさいせいせいびけいかく
湯田温泉周辺地区都市再生整備計画

平成30年8月

やまぐち やまぐちし
山口県 山口市

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成30年8月1日

計画の名称	湯田温泉周辺地区都市再生整備計画								重点配分対象の該当																	
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）			交付対象	山口市																					
計画の目標	<p>湯田温泉は、山口県下最大の宿泊地であり、山口県の玄関口である新山口駅や山口宇部空港から近く、県内外からの観光やビジネスをするための宿泊先として多くの方に利用されています。一方で、湯田温泉エリアは、都市型の温泉地であることから、温泉情緒が感じられにくいため、観光客の散策を促す、魅力ある路地の再生と動線の確保が必要となっています。また、周辺市街地エリアでは、幹線道路が整備されていないために、生活道路が通り抜け道路として利用されるなど、区域内生活者の安全性等が問題となっており、安全で快適な道路整備が求められています。</p> <p>湯田温泉エリアにおいては、街なかの温泉地にふさわしい雰囲気づくりのため、温泉街そのものを観光資源と捉え、それを楽しめる仕組みづくりとして、温泉地あるいは観光地としての魅力を伝えるための情報発信や回遊性を高めるための動線をつなぐ道路整備、景観整備を行い、にぎわいの向上を図ります。また、周辺市街地エリアにおいても、関連事業を含め、道路整備とポケットパークの整備を行い、安全で快適な道路環境を整えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大目標 訪れる人、住む人にやさしく心地よい市街地の再生 <ul style="list-style-type: none"> 目標① 温泉風情を高める路地の再生及び魅力を伝える情報発信により、訪れる人、住む人の回遊性を高めます 目標② 道路、広場の整備を行い、安全で快適な環境を提供します 																									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・休日（10:00～22:00）における湯の香通りの足湯の利用者数を111人／日（H26）から150人／日（H31）に増加 ・平日（7:00～19:00）と休日（7:00～19:00）における周辺市街地エリアの道路（3地点）の利用者数を731人／日（H26）から840人／日（H31）に増加 																									
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H26)</th> <th>中間目標値 (H29末)</th> <th>最終目標値 (H31末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>湯の香通りの足湯の利用者数を調査する。 休日（10:00～22:00）における湯の香通りの足湯の利用者数</td> <td>111人／日</td> <td>—</td> <td>150人／日</td> <td rowspan="2">・山口市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：A-1</td> </tr> <tr> <td>周辺市街地エリアの道路（3地点）の利用者数を調査する。 平日（7:00～19:00）と休日（7:00～19:00）における周辺市街地エリアの道路（3地点）の利用者数</td> <td>731人／日</td> <td>—</td> <td>840人／日</td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H26)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)	湯の香通りの足湯の利用者数を調査する。 休日（10:00～22:00）における湯の香通りの足湯の利用者数	111人／日	—	150人／日	・山口市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：A-1	周辺市街地エリアの道路（3地点）の利用者数を調査する。 平日（7:00～19:00）と休日（7:00～19:00）における周辺市街地エリアの道路（3地点）の利用者数	731人／日	—	840人／日
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																						
	当初現況値 (H26)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)																							
湯の香通りの足湯の利用者数を調査する。 休日（10:00～22:00）における湯の香通りの足湯の利用者数	111人／日	—	150人／日	・山口市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：A-1																						
周辺市街地エリアの道路（3地点）の利用者数を調査する。 平日（7:00～19:00）と休日（7:00～19:00）における周辺市街地エリアの道路（3地点）の利用者数	731人／日	—	840人／日																							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	183百万円	A	183百万円 (内提案事業分25百万円)	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 (A提案分+C) / (A+B+C+D)	13.7%														
交付対象事業																										
A 基幹事業																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考									
									H27	H28	H29	H30	H31													
A-1	都市再生	一般	山口市	直接	山口市	湯田温泉周辺地区都市再生整備計画事業	A=85ha	山口市						180												
A-2	住宅	一般	山口市	間接	民間	湯田温泉駅前地区基本計画等作成等事業	A=1.3ha	山口市						3												
合計													183													
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考									
									H27	H28	H29	H30	H31													
合計													0													
C 効果促進事業（該当なし）																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考											
									H27	H28	H29	H30	H31													
合計																										
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考														
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考											
									H27	H28	H29	H30	H31													
合計																										
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考														

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	6	30	6	10	20
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	6	30	6	10	20
前年度からの繰越額 (d)	0	0	9	0	5
支払済額 (e)	6	21	15	5	25
翌年度繰越額 (f)	0	9	0	5	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	-

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

計画の名称	湯田温泉周辺地区都市再生整備計画	交付対象	山口市
計画の期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度 (5年間)		

